

2023
07.01
[SAT]

Vol.2

エスペランサ
Esperanza
—希望—

～あの坂をのぼって～



北陸学院
大学同窓会

Hokuriku Gakuin
University Alumni Association

独自取材!

いま、伝えたい!
北陸学院大学のススメ



北陸学院大学は1950年設立の保育短期大学、1953年設立の北陸栄養専門学院を端緒とし、1999年に男女共学の人間福祉学科が設立されるまで女子のみの短期大学だったという原点があります。2008年には4年制学部が発足し全面的な男女共学化も実現。

この2023年4月には短期大学部の募集が終了、3学部4学科の大学としてスタートを切りました。しかし校風や学びのカリキュラムがこれまでの長い潮流の中にあることに変わりはありません。北陸唯一の歴史あるキリスト教教育を実践し教職員たちが学生たちに優しいまなざしを向ける指導が続いています。

本誌は、在学生の声を通して愛する母校の良さを伝え、北陸学院の関係者やご家族の皆様にも北陸学院大学を強くお勧めしたい!という思いでお届けします。ぜひ手に取ってご覧ください。

在学生に聞きました!!

北陸学院大学

オープンキャンパスの温かい雰囲気と 実践重視のカリキュラムが心に残ったから

北陸学院を選んでよかったことを教えてもらいました!

管理栄養士国家試験対策を重視した大学は他にもありますが、北陸学院の実践を重視する充実したカリキュラムや、アットホームな雰囲気に心をひかれて志望しました。実際に入学してみたら雰囲気通りの学校で、学生と教員の距離が近く何でも相談ができることが魅力だと思います。

1年生の時から国家試験対策の時間割があり、管理栄養士資格取得のために勉強に励んでいます。少し難しい問題もありますが、先生が一から解説してくださるので、1年生から対策ができるというのはとても有利だと思います。実験や、調理実習なども設備が整っていて、とても充実した環境で学ぶことができます。

子どものころ給食が大好きだった!という徳田さん。
丁寧な文章で入学直後の熱い気持ちを伝えてくれました。

健康科学部

栄養学科
1年
徳田愛タさん



アンケート

入学を決めたのはいつ?

高校3年生の8月ごろ。

学生生活の楽しいところは?

授業では実践で調理実習。
自分の好きなことを学べて
充実しているところ。

今後の目標は?

学科の全員で協力してお互い
を高めあっていくこと。



わたしの
Vlogへどうぞ!!

オープンキャンパスに来た時、 ピアノがあまり弾けないと言ったら「これから がんばれば大丈夫」と励ましていただいたから

未だ入学間もないのにすっかり学生生活を楽しんでいる様子。聞き手もおしゃべりの輪に入れてもらい沢山お話を聞きました。

今の時点での能力の有る無しではなく、これからの学びで力をつけていけばいいという指導にとっても助けられています。小さな子どもたちが大好きなので、『赤ちゃんサロン』や『幼稚園参観』といった今後の勉強の機会を活かしていけたらいいなと思っています。キャンパスの中に小学校があって、子どもの声が響いてくるのもいい環境。学部はそんなに人数が多くないのですがすぐに皆が仲良くなりました。毎日が本当に楽しいです。

通学にはスクールバスを活用していて便利で助かっています。

入試は4人それぞれAO、指定校推薦など。北陸学院高校からの進学で奨学金を受けている人もいます。自分でもそう思っていますが、親も「自分に合ういい大学を選んだ」と感じている様子。

子どもや人と関わる仕事に就くという目標はかなり明確に持っています。これからの大学生活を目いっぱい楽しみます!

わいわいと明るく元気!つられて笑顔になるような4人でした。

教育学部

幼児教育学科
1年
上田亜美さん
田中美咲さん
中村愛彩さん
木下優芽さん



アンケート

入学を決めたのはいつ?

高校3年生の春ごろ。

学生生活の楽しいところは?

学科の友達と一緒にいる時間。
今後赤ちゃんや小さい子ども
と触れ合う機会があること。

今後の目標は?

目的に向かって楽しみながら
学びたい。



わたしの
Vlogへどうぞ!!

を選んだ理由。

先生方のお人柄にひかれたから！

北方さんをご本人とお母様が北陸学院高校の卒業生。大学進学をとっても喜んでくれたそうです。就活もほぼ終えた今だからこそ入学当時に振り返っていただきました。

そもそも北陸学院での高校生活がとっても楽しかったんです。学校全体で生徒一人ひとりを丁寧に指導してもらっていました。その空気感が大学にもそのままあって、進学後の精神的ギャップが無かったです。先生方や職員の皆様、学校全体の優しい空気感から自分たちが大事にされている、と感じています。高校生には「大学選びに迷ったらここ！」とお伝えしたいです。

入学当時はまだこれを学びたい！と決めていなかったんですが、幅広く学べる社会学科だったことで学びの中からは少しずつ将来が固まっていきました。就活時には広い視野で取り組んだことをエントリーシートに書くことができたのもメリットでした。

他に、生活面では自家用車通学が可能で助かりますし、学食が美味しいことも付け加えたいです！

「卒業までまだまだ沢山勉強をしたいし、違う進路に向けて頑張る親友の姿にも励まされている。」と語る姿が素敵でした！

社会学部

社会学科
4年
北方杏奈さん



アンケート

入学を決めたのはいつ？

高校3年時の秋ごろ。

学生生活の楽しいところは？

学校生活の自由さ。幅広く興味のある分野を学ぶことができ興味を持てること。

今後の目標は？

卒業までの期間、これまでとは違う分野の勉強をすること。



わたしの
Vlogへどうぞ!!

北陸学院大学の理念と歴史

本学は1885(明治18)年の創立以来138年間、学生の人格を養うキリスト教教育を続けています。学びながら、生きる意味をたずね求め、輝く自分の未来を開こうとするみなさん一人ひとりの成長に寄り添っていきます。

2023年4月からの新体制 3学部4学科

教育学部

幼児教育学科

教育学部

初等中等教育学科

社会学部

社会学科

健康科学部

栄養学科

オープンキャンパス 2023

模擬授業、学食ランチ体験、キャンパスツアーなど盛りだくさんの内容です。

7月15日(土)

7月23日(日)

7月30日(日)

8月5日(土)

8月20日(日)

9月23日(土)

10月28日(土)



Go! Open Campus



詳細は
こちらから

教えて!?

北陸学院大学のキャンパスライフ

Question

&

A

Answer

Q どれくらいの学生が学んでいるの? 01

A 703名

教員一人あたりの学生数 約14名

2022年度の在学生は703名(男子175名、女子528名)です。1クラスあたりの学生数は、15人以下が42.2%、30人以下が73.1%と、高校よりも少人数かも。その分、先生が一人ひとりに本気で向き合ってくれますよ。

Q どうやって通学しているの? 03

A マイカー多し。

広々とした学生駐車場があるので、マイカー通学している学生が一番多いです。路線バスも利用できずし、「金沢駅便」「平和町便」「小松・白山・西金沢便」と無料のスクールバスも充実しています。

Q 学校行事は? 06

A 盛りだくさん!

年間を通じて盛りだくさんのイベントがありますが、毎日の礼拝のほかキリスト教に関連する行事が多いのが特徴です。といっても、キリスト教の知識がなくても大丈夫。礼拝の時間は心が落ち着きますし、牧師先生やクリスチャンの先生の話の聞くと勉強になりますよ。

Q 学生の出身地は? 02

A 石川県出身が 約8割

石川県出身が大半ですが、県外出身者もいます。約12%は一人暮らしをしています。

Q 学食はある? 04

A はい、あります。
お財布にやさしいメニューが豊富!

日替わりランチ(450円)や丼(350円)など、栄養バランスがよくお財布にもやさしいメニューがそろっています。コンビニもあるのでパンやお菓子も買えます。

Q どんなサークルがあるの? 05

A スポーツ、音楽、ダンス、学生自治組織、地域・社会貢献ボランティアなど、いろんなサークルが活動しています。気になるサークルがあればぜひ見学や体験をしてみてください!

4月	学科ガイダンス/入学オリエンテーション/入学式/Enjoy!ミッション
5月	フレッシュマン・セミナー
6月	特別伝道礼拝/花の日礼拝
7月	前期単位認定試験
8月	夏季休業/短期集中講座
9月	北陸学院創立記念礼拝/ゴルフセミナー/語学研修/短期海外留学
10月	特別伝道礼拝/大学祭(栄光祭)
11月	収穫感謝礼拝/オータム・セミナー/クリスマス・ツリー点灯式
12月	キャリアガイダンス/クリスマス礼拝
1月	後期単位認定試験
2月	スキーセミナー/短期集中講座/就職活動合宿セミナー
3月	卒業感謝礼拝/卒業証書・学位記授与式

同窓会事務局より

同窓会の活動に関するご質問・ご要望・ご提案などございましたら、どんなことでも同窓会事務局までお寄せください。

- ◇開室日 原則として毎週月・水・金曜日
- ◇開室時間 10:00~13:00
- ◇事務担当 廣野 絵美(保育学科50回生)

2023年7月1日発行

発行：北陸学院大学同窓会

〒920-1396 金沢市三小牛町イ11番地
ライザー記念館内

TEL&FAX 076-280-3830

E-mail/jcog@hokurikugakuin.ac.jp

北陸学院大学同窓会

印刷：能登印刷株式会社

